

ブラジル福岡県人移住１１０周年及びブラジル福岡県人会創立９０周年記念式典に出席しました

海外において、福岡県を故郷に持つ人々が親睦・交流を深めるために組織した海外福岡県人会（以下「県人会」という。）は、本県とそれぞれの国・地域を繋ぐ架け橋として貴重な財産であり、県では、周年事業の開催時などの機会を捉えて訪問団を派遣し、各県人会とのネットワーク強化に努めています。

このたび、ブラジル福岡県人による移住１１０周年及び同県人会創立９０周年記念式典がブラジル・サンパウロで開催され、福岡県から、１０月１７日から１０月２５日にかけて、生嶋副知事、吉松源昭県議会議長代理をはじめとする訪問団（以下、「県訪問団」という。）がブラジルのクリチバ、ロンドリーナ、サンパウロを訪問しました。

１０月１８日（火）

ブラジル福岡県人会クリチバ支部会員経営企業訪問

１０月１８日、県訪問団は、ブラジル福岡県人会クリチバ支部長が経営する CCM do Brasil 社を訪問しました。同社は農業関連機械全般の生産、販売を行うブラジル国内でも有数の大企業で、ブラジル全土に１万店以上の販売代理店ネットワークを構築しています。同社から、事業の概要について説明を受けるとともに、工場等を視察しました。



（写真）説明を受ける訪問団



（写真）CCM do Brasil 社の皆さんとの
記念撮影

ブラジル福岡県人会クリチバ支部との懇談

１０月１８日、県訪問団は、ブラジル福岡県人会クリチバ支部との懇談会に出席し、クリ

チバ支部と親睦を深めました。

懇談において生嶋副知事は、これまでのクリチバ支部の活動に対し感謝を述べるとともに、「福岡県訪問団としては今回が初めてのパラナ州訪問となりますが、こうして多くの福岡県人の皆様にお迎えをいただいたことで、皆様との強い絆を感じ、同じ福岡県民として大変嬉しく思います」と挨拶しました。



(写真) 挨拶する生嶋副知事



(写真) 県人会の皆さんとの記念撮影

10月19日(水)

日本庭園訪問・植樹

10月19日、県訪問団は、クリチバ市の日本庭園を訪問し、ニシモリ下院議員（ブラジル日本議員連盟会長）、ザニン・クリチバ市国際局長らとともに桜の木を植樹しました。

生嶋副知事は、クリチバ市を挙げての歓迎に感謝を述べるとともに、「この木がいずれは福岡県とクリチバ市の友好のシンボルとしてすくすくと成長することを願っております」と挨拶しました。



(写真) 挨拶する生嶋副知事



(写真) 植樹の様子

在クリチバ日本国総領事館表敬訪問

10月19日、県訪問団は、濱田圭司在クリチバ日本国総領事を表敬訪問し、ブラジルにおける日系人の活躍や日本・ブラジルの関係などについて意見交換を行いました。



(写真) 濱田総領事（中央）らとの
記念撮影

ブラジル福岡県人会ロンドリーナ支部との懇談

10月19日、県訪問団は、ブラジル福岡県人会ロンドリーナ支部との懇談会に出席し、ロンドリーナ支部と親睦を深めました。

懇談において生嶋副知事は、これまでのロンドリーナ支部の活動に対し感謝を述べるとともに、「ブラジルの方々が日本への親しみを抱いていただいているのも、移住者の皆様がこれまで果たされてきた御功績の賜物であり、支部長をはじめ、地域に根差した福岡県人の皆様のこれまでの御尽力に心から感謝申し上げます」と挨拶しました。



(写真) 挨拶する生嶋副知事



(写真) 県人会の皆さんとの記念撮影

10月20日（木）

アサイ市日本移民記念館「旭城」訪問・植樹

10月20日、県訪問団は、アサイ市の日本移民記念館「旭城」を訪問し、ミシェル・アンジェロ・ボンテンポ市長をはじめとした同市の住民らによる歓迎を受けました。

旭城では、ブラジルの国花であるイペーの木を植樹するとともに、同記念館の日本人の移住に係る展示を視察しました。

生嶋副知事は、市を挙げての歓迎に対する感謝を述べるとともに、ボンテンポ市長が旭城建築を発案されたことに触れ、「福岡県人を含む日系人の皆様の御功績を、このような大変立派な形で残すことを実現いただいたボンテンポ市長及びアサイ市の皆様に心から感謝申し上げます」と挨拶しました。



（写真）植樹の様子



（写真）アサイ市の皆さんとの記念撮影



（写真）説明を受ける訪問団



（写真）挨拶する生嶋副知事



(写真左から) ボンテンポ市長、生嶋副知事

10月21日(金)

開拓先没者慰霊碑参拝

10月21日、県訪問団は、イブラピエラ公園を訪問し、同公園内の開拓先没者慰霊碑を参拝しました。



(写真) 参拝の様子



(写真) 県人会の皆さんとの記念撮影

ブラジル福岡県人会会員経営企業訪問

10月21日、県訪問団は、県人会会員が経営するカステラ社を訪問しました。同社は50年以上に亘り、饅頭や羊かん、あんぱん等の日本の伝統的なお菓子の製造・販売を続けており、日系人を中心に人気を集めています。同社から、事業の概要について説明を受けるとともに、工場等を視察しました。



(写真) 説明を受ける訪問団



(写真) カステラ社の皆さんとの記念撮影

ブラジル福岡県人会との懇談

10月21日、県訪問団は、ブラジル福岡県人会との懇談会に出席し、ブラジル福岡県人会と親睦を深めました。

懇談において生嶋副知事は、これまでの訪問を振り返り、ブラジル福岡県人会の心温まる歓迎に対し感謝を述べるとともに、「ブラジル福岡県人会におかれましても、設立以来、会員相互の親睦を図り、様々な活動を精力的に行ってこられました。会長をはじめ、歴代役員並びに会員の皆様のこれまでの御熱意と御努力、そして御尽力に改めて敬意を表します」と挨拶しました。



(写真) 挨拶する生嶋副知事



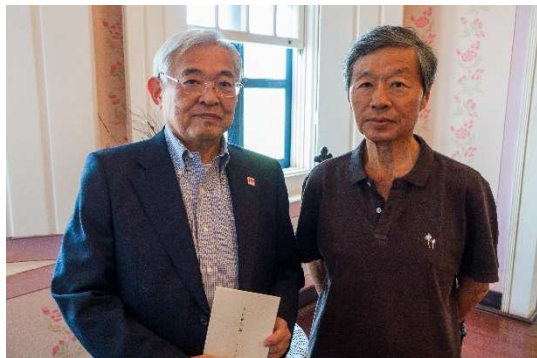
(写真) 県人会の皆さんとの記念撮影

10月22日(土)

東山農場訪問

10月22日、県訪問団は、東山農場を訪問しました。同農場では300ヘクタールの広大な土地に約140万本のコーヒーの木が栽培されており、年間の出荷量は約60万トン

に上ります。また、同農場の社長はブラジルにおける和食文化の普及拡大に大きく貢献したとして外務大臣表彰を受賞しています。社長から農場の歴史や概要について説明を受けるとともに、農場内を視察しました。



(写真右から) 農場社長、生嶋副知事



(写真) 説明を受ける訪問団



(写真) 記念撮影

ブラジル福岡県人会役員との意見交換会

10月22日、県訪問団は、ブラジル福岡県人会役員との意見交換会を開催し、ブラジル福岡県人会と親睦を深めました。

意見交換会において生嶋副知事は、今回のブラジル訪問に当たってのブラジル福岡県人会による準備、心遣いに対し感謝を述べるとともに、「県としては、皆様の福岡に対する強い思いを礎に、今後も活発な交流事業を行うとともに、本県及び各県人会において、若い世代にこの交流が引き継がれていくよう、力を入れてまいりたいと思います」と挨拶しました。



(写真) 挨拶する生嶋副知事



(写真) 県人会の皆さんとの記念撮影

10月23日(日)

ブラジル福岡県人移住110周年及びブラジル福岡県人会創立90周年記念式典

10月23日、ブラジル福岡県人移住110周年及びブラジル福岡県人会創立90周年記念式典が開催され、県人会会員、県訪問団、桑名在サンパウロ日本国総領事をはじめとするブラジル側来賓ら約300名が出席しました。

記念式典では、日本側ブラジル側それぞれの来賓による祝辞、県とブラジル福岡県人会との記念品交換、功労者表彰、在外福岡県人高齢者敬老祝贈呈等が行われたほか、県人会の子弟らによる和太鼓演奏が披露されました。

来賓祝辞において生嶋副知事は、新型コロナウイルス感染症の影響による延期を経て、2年越しに本式典が開催されたことを祝するとともに、「ブラジル福岡県人会の皆様が、福岡県とブラジルの懸け橋として、今後も大いに活躍されますことを期待しています」と挨拶しました。



(写真) 挨拶する生嶋副知事



(写真右から) 県人会長、生嶋副知事



(写真) 記念式典の様子



(写真右から) 桑名総領事、生嶋副知事



(写真) 県人会の皆さんとの記念撮影